

医療・相談先一覧

- 認知症に関する相談ができる
医療機関（伊達市内）
※伊達市認知症ガイドブック 参照
- 認知症疾患医療センター

気になる症状や
日常生活の中での困りごと、
現在の通院・服薬状況等を
教えてくださいね。



医療機関名	所在地・電話番号	開設日・受付時間
医療法人 湖山荘 あすま通りクリニック	福島市栄町 1-28 ☎ 024-572-4611	月曜日から金曜日（祝日・年末年始を除く） 午前 9 時から午後 5 時
医療法人 辰星会 枡記念病院	二本松市住吉 100 ☎直通 070-8807-2308 代表 0243-22-3100	月曜日から金曜日（祝日・年末年始を除く） 午前 8 時 30 分から午後 4 時まで
福島県立 医科大学附属病院	福島市光が丘 1 ☎ 024-547-1292	月曜日から金曜日（祝日、年末年始を除く） 午前 9 時から午後 5 時

● 認知症に関する相談窓口

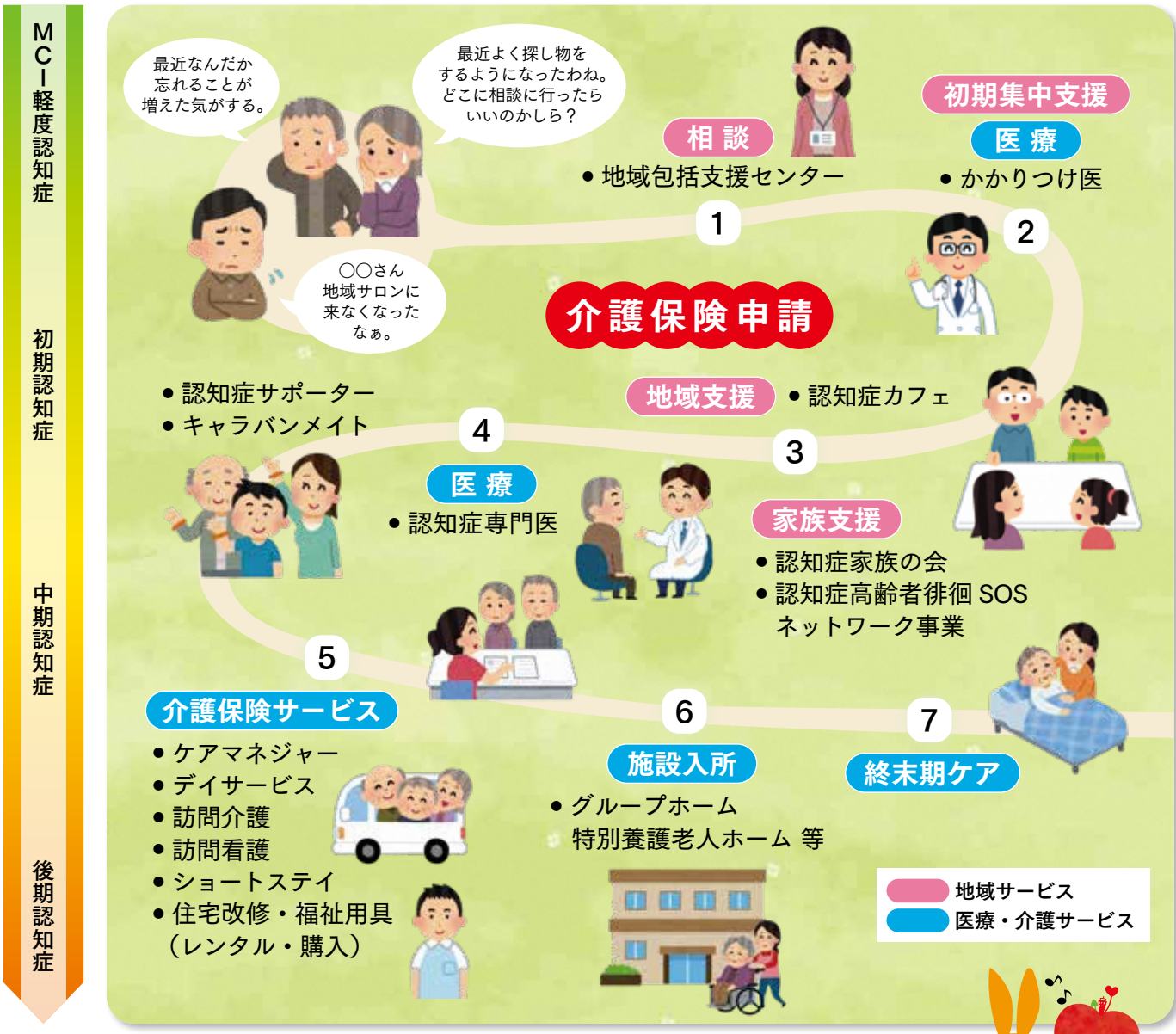
名称	住所	電話番号
（公社）認知症の人と家族の会 福島地区会 代表（原）	福島市森合字的場 9-66	024-558-0575
福島県認知症コールセンター	福島県社会福祉協議会内 福島市渡利七社宮 111	024-522-1122
福島県若年性認知症相談窓口 星総合病院	郡山市向河原長 159-1	024-572-4611
福島県若年性認知症相談センター あすま通りクリニック	福島市栄町 1-28	024-572-4611
若年性認知症コールセンター	社会福祉法人 仁至会 認知症介護研究・研修大府センター	0800-100-2707
伊達地域包括支援センター	伊達市箱崎字川端 7	024-551-2144
梁川地域包括支援センター	伊達市梁川町字東土橋 65-1	024-572-4872
保原地域包括支援センター	伊達市保原町上保原字大地内 39-4	024-574-4774
霊山・月舘地域包括支援センター	伊達市霊山町掛田字町田 14-5	024-586-1323
【同センター月舘出張窓口】	伊達市月舘町月舘字久保田 5	024-573-3113
伊達市役所 高齢福祉課	伊達市保原町字舟橋 180	024-575-1125

令和7年4月発行
伊達市認知症ケアパス 第2版（改定版）
編集・発行
伊達市健康福祉部 高齢福祉課 地域包括ケア推進係 伊達市認知症地域支援推進員

伊達市 認知症ケアパス

～認知症になっても住みなれた地域で
自分らしく暮らすための手引き～

認知症ケアパスとは？ 認知症を発症し、症状の変化に合わせて、認知症の方やその家族が、
いつ・どこで・どのような・医療・介護・支援が受けられるか ケアの流れを示した手引きです。



認知症になっても**自分らしい生活**を長く続けるために、
適切な治療や、まわりの方のサポートを受け、
安心できる環境を整えていくことが大切です。





認知症の状態に合わせて利用できる支援の流れ

～認知症ケアパス～

より詳しい情報は
伊達市認知症ガイドブックで
ご覧いただけます。



MCI 軽度認知症

初期認知症

中期認知症

後期認知症

認知症の経過	認知症の疑い	認知症を有するが日常生活は自立	誰かの見守りがあれば日常生活は自立	日常生活に手助けや介助が必要	常に介助が必要
本人の様子	☐ 物忘れはあるが、金銭管理、買い物、書類の作成等を含め、日常生活は自立	☐ 買い物、金銭管理等にミスがみられる ☐ 新しいことが覚えにくい ☐ 約束したことを忘れる ☐ 気分の落ち込みや不安が強くなる 	☐ 慣れた場所でも道に迷うようになる ☐ 買い物や調理、服薬管理、電話対応等、今までできたことに時間がかかり、ミスが目立つ ☐ 怒りっぽくなる	☐ 着替えや食事、トイレがうまくできなくなる ☐ 「財布をとられた」「お金がなくなった」等と言うことがある ☐ 時間や日時、季節、自宅や慣れた場所がわからなくなる	☐ 意思疎通が難しい ☐ 失禁が増える等、介護の手間が増える ☐ 飲み込みがうまくできず、食事に介助を要する ☐ 日常生活全般において介助が必要 
本人の気持ち	☐ 頭がモヤモヤする ☐ 忘れっぽくなって、「もしかして認知症？」と、将来への不安や焦りがみられる ☐ 周りに、忘れっぽくなったと気付かれない ☐ 忘れてしまうことの落胆やいらだちがみられる 	☐ これまではできていたことができなくなり、気持ちが沈んでしまう ☐ 家事も趣味もやる気がおきない ☐ 怒られるから、失敗を隠さなくちゃ 	☐ 自分の感情や気持ちを言葉で表すことができない 		
家族の接し方	☐ 生活リズムを整える ☐ 地域活動に参加し、交流を持つ ☐ かかりつけ医に定期的に受診する ☐ 何気ないことに注意し、普段と違う様子がみえてきたときは相談する ☐ 毎日のいろいろなことに関心がもてる環境にする ☐ 定期的な受診を行い、症状の変化を医師に相談する ☐ 将来のことについて、家族の中で話をしていく ☐ 火事や家庭内での事故が起きないように、工夫していく ☐ 本人の言葉を否定せずに、聞いてあげる ☐ 本人のできることを大切にし、一緒に行い、自尊心を尊重する ☐ 同じ話を繰り返す時には、同じ言葉をゆっくり返してあげる ☐ 感情的になりそうなきには、少しの間、その場を離れる 				
介護予防	○伊達市介護予防事業（健幸クラブ Fine、元気づくり会） ○シルバー人材センター ○老人クラブ ○いきいきふれあいサロン ○交流館活動 				
医療	○かかりつけ医 ○認知症サポート医 ○認知症疾患医療センター ○認知症初期集中支援事業 				
介護保険	介護保険の検討・申請 介護サービスの利用  訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、通所介護、通所リハビリテーション、短期入所、訪問リハビリテーション、通所リハビリテーション、小規模多機能型居宅介護、住宅改修、福祉用具（レンタル・購入）等				
伊達市の事業	○高齢者配食サービス事業 ○緊急通報装置貸与事業 ○高齢者等見守り QR コード活用事業 ○避難行動援護者台帳登録 ○あんしん情報キット配布事業（社会福祉協議会） ○医療と介護の連携手帳「わたしのカルテ」配布  ○訪問理美容サービス ○家族介護用品給付事業（要件あり）				
権利を守る	○日常生活自立支援事業（社会福祉協議会）  ○成年後見制度 ○クーリングオフ制度				